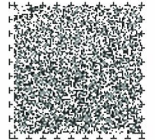




平成 26 年 7 月 11 日  
第 108 号

発行 福岡視力障害センター  
〒 819-0165 福岡市西区今津 4820-1  
(電 話) 092 (806) 1361  
(F A X) 092 (806) 1365

ホームページ <http://nrkd.jp/fukuoka/>  
印刷 社会福祉法人 福岡コロニー



## 就労移行支援(養成施設)入所式

平成26年4月7日(月)、平成26年度就労移行支援(養成施設)の入所式が行われました。今年度の新入生は12名(男性8名、女性4名)です。

ご家族や在所生、職員が見守る中、やや緊張した面持ちで入場した新入生は、所長からの歓迎の言葉、自治会会長のお祝いの言葉と式が進むにつれ、これからの希望や夢を心に描き、次第に厳かにして晴れやかな佇まいとなりました。新入生代表の挨拶では、これからの勉学、三療師となることへの意気込みが確りと感じられました。

今後、幾多の困難が待ち構えているかもしれませんが、目標に向かって勉学に励み、一人きりで

はなく仲間と協同し、そのためにも健康に留意して生活を維持していただきたいと思います。



就労移行支援(養成施設)入所式

## 平成26年度 新入生代表の挨拶

### 新入生代表 角町 和浩



新入生代表の挨拶

すっかり春らしい暖かい季節となりました。

私たち新入生一同は福岡視力障害センターに入所します。

今日、この日を迎えるにあたっては、本人はもちろんのこと、ご家族のみなさんのご尽力・ご苦勞

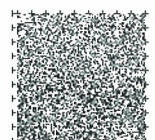
は、並大抵のものではなかったと思います。

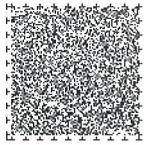
この場所に立ったからには三療師になることを目標に突き進んで行こうではありませんか。

その為には、一人一人が自分に合った習得方法で三療師になる技術や知識を、職員の方々とともに一步一步確実に身に付けて3年間歩んでいきましょう。

私事ですが、現在50歳です。かの織田信長が「人生50年」と唄い、過去は人生を50歳で終えていたので、今日を第二のスタートとし、新入生の皆さんと共に、第二の人生を歩いていく所存であります。

お互いを思いあつて協力し、無事三療師になる為に邁進していきましょう。





最後に職員の皆様方、そして諸先輩方から温かいご指導、ご鞭撻をうけたまわりますよう、心よりお願い

申し上げます、新入生代表の挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

## 新入生の抱負

### 1年A組

#### 匿名希望さん（福岡県出身）

「自分の居場所を見つけるために」

当センター入学当初は、不安で一杯でしたが、皆様の支援のお陰で勉学にも専念でき、何事にもチャレンジしてみようという気持ちを抱けるようになりました。

これからも色々な人と出会い、様々な事を学んで自分を磨き、いつか自分の存在意義を感じる事ができる場所を見つけられたらいいなあと思っています。

#### S・Mさん（福岡県出身）

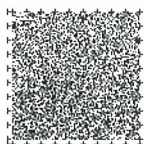
まだ入所して間もなく、勉強など不安を感じている状態です。

しかし、ここに入所したきっかけに自分自身が以前仕事で身体を悪くし、健康の大切さを身に染みて感じ、同じように体調不良に悩んでいる方々を治療して元気になってもらいたいと思ったからです。

そのため、これから三年間、三療師となれるよう一步一步頑張りたいと思います。

#### 匿名希望さん（熊本県出身）

私がこの学校を知ったきっかけはゴールボールでした。小さいころから目が悪く、運動ができな  
いと思っていました。それでも3年くらい前から  
ジムに通い始めて、運動が楽しめる  
ようになりました。でも、さらに目



が進行したらまたできなくなると残念に思っていた時にゴールボールを知りました。それで、私も挑戦したいと思い、練習に参加させてもらうと同時に、選手の方達から良いアドバイスを受けました。「資格をとったら目がもっと悪くなくても不安がなくなるよ。少しでも見えるうちにした方がラクだよ。」と言われ、私も今少しでも見えるうちに資格取得を目指そうと思うようになりました。すべてにおいて初心者ですが、ゴールボールを楽しみつつ、勉強も頑張りたいと思います。

#### K・Nさん（鹿児島県出身）

私は今63歳です。平均年齢33歳の自分の子供たちの中に混ざって三療師を目指して頑張っています。徳之島で開業したいとも思うし、また反面は三療の技で外国にも行って、仕事をしてみたい大きな夢も持っています。毎日が青春で、楽しく頑張ります。医学と東洋医学はとても楽しいです。

#### S・Tさん（福岡県出身）

私は生まれつき色変、難聴の病気を持っています。色々な仕事をしてきましたが、この病気の為、続きませんでした。そこで「視力障害センター」を初めて聞いて、チャレンジしてみようと応募して勉強をがんばろうと思いました。

私には大きな夢があり、この国家試験で合格して、そこからまたがんばって年収1千万円を稼いで、海外移住（オーストラリアかシカゴ）を計画立てて、過ごしていきたいと思っています。

## O・Tさん（福岡県出身）

私は今年で21になり、センター最年少です。今年の1月から3月の約3か月間、自立訓練として、センターに居たので、知っている方もいると思います。まだまだ無知でつたないと思います。3年間一生懸命がんばりますので、よろしくお願ひ致します。

### 1年B組

## M・Tさん（熊本県出身）

「私の夢と目標」

私は眼と耳の二重の障害があります。

その障害が原因で、以前資格を得ていた、「木造建築ビルメンテナンス」での職を続けることができなくなり、もう何年も気持ちが沈みがちでした。

しかし今は、周囲のたくさんの皆さんから支えられ、大きな目標ができました。

一つ目はセンターでよく勉強し、三療の資格を得ることです。更に二つ目は大きな治療院をつくり、大勢の仲間と仲良く仕事することです。

「不可能は可能にできる」という言葉を信じ、頑張りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

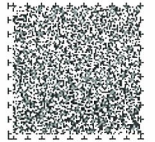
## A・Hさん（福岡県出身）

センターに入所して一か月近くが経ちました。センターの生活にも徐々になれ、落ち着いてきたと思います。3年後の国家試験に向けて技術や知識だけでなく、健康にも気をつけて頑張りたいと思います。

## H・Yさん（福岡県出身）

期待より不安の方がいっぱい始まった学校生活も2か月近く経ちました。数十年振りの勉強や寮生活、視力の関係で4年以上触っていなかったパソコンなど、何もかもが新鮮かつ悪戦苦闘の毎

日です。私はこの学校に入学するとき、ここから自分の新しい人生を一步踏み出す決心をしました。この学校で苦楽を共にする同級生や先輩方は、きっと今後の私の人生でかけがえのない存在となることでしょう。だから私は皆さんと過ごす3年間の日々を、大切に丁寧に過ごしていきたいと思っています。



## 匿名希望さん（福岡県出身）

自分が進行性の疾患であること。いつか見えなくなるかもしれない。そう思うと、人との関わりも目に映る景色も、より精査されて尊いものになる。

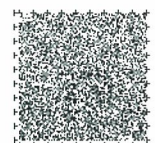
どんな風になっても必ず出来ることはあると信じて、こうして学習の機会に恵まれたことに感謝し、日々を大切に励みたいと思います。

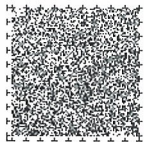
## T・Kさん（福岡県出身）

約2ヶ月経過しますが、支援課の先生方のインクルージョンの理念に沿った対応や教務課の先生方の優しくてわかりやすい御指導で充実した一日が瞬く間に過ぎましたが、その一日一日の積み重ねを糧に三年間を新入生12名と共に勉学に励み、無事三療師に合格する為邁進していきます。

## Y・Sさん（福岡県出身）

新しい環境の中これから三年間、勉学に励むとともに、学業だけでなく、心もひとまわり大きくなって、卒業したいと思います。そして、ここで出逢えた仲間たちに感謝して、少しでも恩返しができるように自分にできる事を精一杯頑張りたいと思います。





# 平成25年度国家試験結果と進路状況

## 国家試験結果

第22回あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師国家試験が当センターを会場に平成26年2月22日(土)及び23日(日)の両日に実施され、その合格者の発表が3月27日(木)に行われました。福岡視力障害センターの受験者数及び合格率などについては次のとおりです。

## 全国平均

	受験者	合格者	合格率
あま指師	1,747名	1,446名	83.9%
はり師	5,036名	3,892名	77.3%
きゅう師	4,998名	3,946名	79.0%

## 現役受験者

	受験者	合格者	合格率
あま指師	3名	3名	100%
はり師	3名	3名	100%
きゅう師	3名	3名	100%

## 進路状況

平成25年度卒業生の進路状況については、以下のとおりです。

(H26.5.1現在)

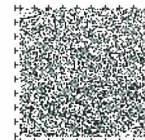
進路	人数(人)
治療院	1
ヘルスキーパー	2

## 再受験者

	受験者	合格者	合格率
あま指師	3名	0名	0%
はり師	7名	0名	0%
きゅう師	3名	0名	0%



# 平成26年度事業計画重点事項



## 1 募集活動の強化(継続)

年間活動計画を策定し、次のことに重点を置いた積極的な募集活動及び広報活動を行い、利用率の向上を図る。

- (1) 視覚障害者の当事者団体や関係機関等が主催する行事等の機会を積極的に活用し、センター事業の広報や利用相談を行う。
- (2) 就労移行支援の利用相談者に対し、利用に向けた定期的なフォローアップを行う。
- (3) センター利用相談者に対し、必要に応じ、訪問による相談を行う。

## 2 訓練マニュアルの作成(継続)

平成25年度に作成した自立訓練(機能訓練)マニュアルをもとに訓練を実施し、訓練項目及び内容等について必要に応じて修正を行い、同マニュアルの充実を図る。また、評価表等の共通化に向けた検討結果を踏まえ、平成27年度から活用を図る。

## 3 理療教育におけるマニュアル(基礎実習指導)の充実(継続)

はり、きゅうの基礎実習における指導マニュアルに応じた時間配当により授業を実践し理療教育の充実に資する。

## 4 臨床をコアに据えた理療教育の推進(継続)

1年次から臨床を意識した授業・各種支援を実践するとともに、平成25年度に設定した指標(臨床をコアにした支援実績と国家試験合格率向上に向けた支援実績を比率で示した数値)を集積することによって支援状況を客観的に把握し、臨床をコアに据えた理療教育を推進する。

## 5 進路支援の強化及び就業率の向上(継続)

年間活動計画を策定し、次のことに重点を置き進路支援、求人情報の収集と職場開拓を行い、就業率の向上に努める。

- (1) 企業や施術所等の見学実習先を開拓するとともに、見学実習の充実を図る。
- (2) 1年次から進路支援講座や企業等への見学実習を開始し、理療師の仕事の具体的なイメージをつかんでもらい、就職への動機づけを図る。
- (3) ハローワークや企業等へ定期的に訪問を行い、求人情報等の収集を行う。

## 6 あはき師国家試験の合格率の向上(継続)

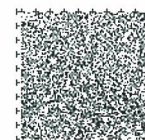
模擬試験結果等の分析を利用者ごとに行い学習到達度に即した補習授業を繰り返して実施することにより、あはき師国家試験の合格率の向上を図る。

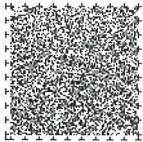
## 7 サービスの向上(継続)

利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの向上に反映する。また、職員の支援技術の向上や制度の理解を深めるため各種研修会等を受講し、サービスの向上に努める。

## 8 難聴がある利用者に対する支援方法の検討(新規)

難聴がある利用者の個別状況に応じ、学級担当を中心として教科担当教官が情報を共有する体制を構築し、授業の工夫や支援方法の検討を行う。また、補聴システム等の情報を収集し、必要に応じて速やかに導入することによって、より良い環境の整備を図る。





## 平成26年度年間行事予定表

4月 7日 (月) 始業式	11月 下旬 総合避難訓練
// 前期開始	29日 (土) 視覚障害者福祉フェスティバル
// 入所式	12月 11日 (木) スポーツ訓練発表会 (後期)
6月 19日 (木) 訓練公開	// もちつき大会
24日 (火) スポーツ訓練発表会 (前期)	13日 (土) 冬期休業開始
7月 中旬 総合避難訓練	1月 6日 (火) 冬期休業終了
19日 (土) 夏期休業開始	2月 21日 (土) 第23回あん摩マッサージ指圧師 国家試験
27日 (日) 第36回卒後研修会	22日 (日) 第23回はり師、きゅう師 国家試験
29日 (火) 教官特別研修会	25日 (水) 卒業式
~31日 (木) (函館視力障害センター)	// 終業式 (1年・2年)
8月 31日 (日) 夏期休業終了	// 後期終了
9月 26日 (金) 前期終了	26日 (木) 春期休業
29日 (月) 後期開始	3月 下旬 第23回国家試験合格発表
10月 25日 (土) 卒後特別研修会	
~26日 (日)	

## センターに関するQ&A

**Q：当センター卒業・修了後の進路は、どのようになっていますか？**

**A：**障害者自立支援法（現障害者総合支援法）が施行された平成18年度から平成25年度までの当センターサービス別の進路状況は、次のとおりです。



○就労移行支援（養成施設）

就職48名（治療院26名、病院7名、老人福祉施設4名、企業11名）、開業21名、進学16名（臨床研修コース、特別支援学校研修科等）、その他27名。

開業が減少し、治療院・企業等への就職が増加傾向にあります。

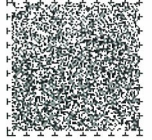
○自立訓練（機能訓練）

在宅生活38名、就労移行支援（養成施設）34名、原職復帰9名、就職4名、進学4名、他施設入所3名。

在宅生活の次に、当センター就労移行支援（養成施設）への移行が多くなっています。



## 職員の異動



平成26年3月31日付

〈退職〉

堀内秀一郎(庶務課長)  
松本美沢子(庶務課調理師)

平成26年4月1日付

〈転出〉

柴原 繁俊(教務課主任教官)  
神戸視力障害センターへ  
嘉村 崇史(支援課機能訓練専門職)  
神戸視力障害センターへ  
山田 裕基(支援課生活支援専門職)  
神戸視力障害センターへ  
白石 朱音(庶務課係員)  
別府重度障害者センターへ

〈転入〉

平本富美香(国立障害者リハビリテーションセンターより)  
庶務課長  
山下 庄二(別府重度障害者センターより)  
支援課主任機能訓練専門職  
高橋 博(国立障害者リハビリテーションセンターより)  
支援課生活支援専門職  
岩本 稔(国立障害者リハビリテーションセンターより)  
教務課教官  
〈内部異動〉  
桑崎 哲治(教務課教官)  
教務課主任教官  
〈再任用〉  
堀内秀一郎(庶務課係員)  
松本美沢子(庶務課調理師)

## 新職員の紹介

【庶務課】 平本富美香

埼玉県所沢市から4月に着任いたしました平本と申します。福岡は公務員として採用され、今回が二度目の勤務です。転勤、結婚、育児、介護の仕事と家庭の両立コースを経て、この度単身赴任いたしました。出身は八女市黒木町です。どうぞよろしくお願いいたします。

【支援課】 山下 庄二

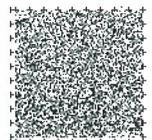
4月1日付で別府センターから転任してきました。福岡センターでの勤務は初めてですが、塩原・神戸の各視力障害センターの勤務経験があります。視力障害センター勤務は12年ぶりになりますので、感覚を取り戻しつつ、新しいことも学んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

【支援課】 高橋 博

埼玉県は所沢にあります自立支援局の就労移行支援課より転任して参りました、高橋博と申します。長浜海岸の松林を眺め、ふと「放鬆」という言葉が浮かびました。武術的な用語だったかと思いますが、これを旨として業務に励みたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【教務課】 岩本 稔

H26年4月1日付けで国立障害者リハビリテーションセンターから異動となりました岩本稔です。S54年生まれ、出身は宮崎県、身長198cmと大柄な体格ではありますが小心者です。センター利用者および地域の皆様に貢献できるようがんばっていきます。





# 利用者募集

## 1 当センターが提供する施設障害福祉サービス

サービス内容	対象者	定員	利用期間	訓練内容
自立訓練 (機能訓練)	視覚に障害のある方で、施設利用について市区町村から「障害福祉サービス受給者証」の交付を受けた方	10名	18ヶ月以内 *各訓練の評価結果と本人の意向を踏まえて期間を決めます。	歩行訓練、点字訓練、パソコン訓練、日常生活訓練(身辺管理・調理等)、スポーツ訓練、視覚的補助具の紹介、教養
就労移行支援 (養成施設)	視覚に障害のある方で、施設利用について市区町村から「障害福祉サービス受給者証」の交付を受けた18歳以上で次の①又は②に該当する方 ①学校教育法第90条第1項の大学に入学することができる方 ②当センターが実施する「個別利用資格審査」によって、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方	60名	3年	あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家試験受験資格取得に向けた学習、進路支援等
施設入所支援	上記の2サービスの利用者で、通所が困難な方	70名	上記の2サービス提供期間内	宿舍の提供、食事の提供、生活支援

## 2 利用開始日と申込締切日

サービス内容	利用開始日	応募締切日	利用者選考日
自立訓練 (機能訓練)	毎月月初め	随時受付	書類審査のみ
就労移行支援 (養成施設)	毎年度 4月上旬	第1回 平成26年 7月25日 (※)	第1回 平成26年 9月 4日
		第2回 平成26年10月31日 (※)	第2回 平成26年12月17日
		第3回 平成27年 2月 6日 (※)	第3回 平成27年 3月上旬

(※) 利用定員に達し次第、募集は締め切ります。

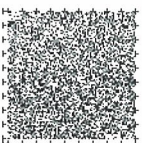
## 3 利用に関するお問い合わせ

利用料やサービスについてはお気軽にお問い合わせください。また、当センターのサービス内容等について知りたい方がおられましたら、当センター紹介ビデオ (DVD) を送付させていただきますので、お知らせください。

電話 092-807-2844 (支援課直通)

092-806-1361 (代表)

Eメール shienka-fukuoka@rehab.go.jp



## 編集後記

### 新年度を迎えて

#### 専門課程 匿名希望Aさん

新年度に入り、新たな利用者も加わって、それぞれの目標に向かい、勉学に、交流にと、お互いに充実したセンター生活を送りましょう。

### 新入生の皆さん入所おめでとうございます。

#### 専門課程 匿名希望Bさん

私は今年の春2年生になりましたが、一年は長い様であったという間でした。

悔いを残さない様一日一日を大切に過ごしてください。

国試に向け、一緒に頑張りましょう!